

館の運営方針	佐倉市立公民館活動計画を基本として、地域の魅力、歴史、伝承文化等の特性を生かしながら、地域課題や住民のニーズに即した学習機会を提供し、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習を実施するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくりと、地域づくりの推進に努める。
ジャンルの目標	地域に継承されている自然や生活文化などの学習を通して、ふるさとに関する理解と愛着を深めるとともに地域住民の交流と健康増進を図る。また、他地区の住民へ弥富地区を紹介する。

★個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	ふるさと弥富散策会	自然豊かな弥富地区の散策や地域の風習等の参加体験を通して、地区に対する理解を深める。
②	グラウンドゴルフ	児童から高齢者まで幅広い層と一緒にプレーできるグラウンドゴルフを弥富地区シニアクラブとの共催で実施。地区住民の健康増進と異世代間の交流を図った。
③	竹炭づくり体験	弥富地区の自然を活かした竹炭づくりの技法を体験することにより地域への理解を深める。
④	健康づくり講座	屋内で簡単にできるストレッチや体操など、日常生活に必要な基礎体力を維持するための運動方法を学び、地域住民の健康増進を図る。
⑤	佐倉・城下町400年記念事業 佐倉学入門講座 北条氏勝ゆかりの地めぐり	和田公民館と連携して、和田・弥富地区にある北条氏勝ゆかりの地を巡り、郷土の歴史を学習する。
⑥	佐倉学入門講座「中世の弥富」	中世の鹿島川流域と当時の弥富地区、弥富原氏について学習し、郷土への理解を深めるとともに、地域外の市民にも弥富地区の歴史的魅力を伝えた。
⑦	佐倉学入門講座「弥富の民俗」	弥富地区に残る民俗・風習等について学び、地域への理解を深める。
⑧	佐倉学体験講座「くらしの講座」	6/22「バス研修(川越市)」 6/27「米粉のロールケーキ」 7/3「こどもとネットリテラシー」
⑨	佐倉・城下町400年記念事業 佐倉学専門講座「塩古ざるづくり」	弥富周辺地域(塩古郷)に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するため、材料づくりから編み上げまでの技法を学ぶ。

★ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般		
企画	企画段階での課題と解決策	A: 各個別事業の想定課題は正しかった。 B: 各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 C: 各個別事業の想定課題が違っていたところがある。 i: 途中で変更した。 ii: そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	A: 各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 B: 各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 C: 各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 i: 別の方向に進めた。 ii: そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	地域のニーズに対応しているものの、弥富地区に対する知名度・認識度を上げていくこと。そのために各種講座を通して地域の魅力を再発見するとともに、理解を深める講座等の提供・展開が今後の課題。
改善	次年度への課題と展望策	A: 事業拡大。 B: 現状規模での継続。 C: 事業縮小。 D: 目的達成により終了。 E: 統合・改善・その他 ()

総合評価	
B	事業規模 A: 適切で成果が得られている。 B: 課題あり、成果が得られている。 C: 課題あり、成果があまりない。 D: 成果が得られていない。 E: 現段階では判断できない。
	結果 随時講座内容を見直して、地域ニーズに合った内容の講座を実施・提供することが出来た。多くの方に郷土についての理解と関心を深めていただくことができた。 課題 弥富地区を知らない方も多いため、地域への理解と関心を深めていただく講座を継続していくことが課題であり、参加しやすさ(曜日等)も再検討も必要。

ジャンル	成人教育
事例発表の事業	佐倉・城下町400年記念事業 「北条氏勝ゆかりの地めぐり」

★公民館運営審議委員意見

総合評価	委員①	★ジャンルについて ・公民館に地域のシルバー世代の方々が集まっていっしょな様子が目に浮かず企画ばかりで、ご準備の段階から大変な労力があることと思います。是非、継続をお願いします。 ★事例発表の事業について ・歴史好きにはたまらない、企画であると思いました。市民カレッジや中央公民館の歴史系企画とタイアップして、両方の公民館の事業に参加すると、佐倉の歴史マイスターとして認定され、佐倉を訪れた観光旅行者に、佐倉の歴史を案内できるなどというのはいいかでしょう。とにかく、これまで地域の歴史について詳しく、さらに実地見学も入れて学べるものはないと思いました。 今後是非、継続をお願いします。
	A	

総合評価	委員②	★ジャンルについて ・地域に特化した内容で興味深く参加できる。 ★事例発表の事業について ・参加人数も多く充実している。 ・今後は内容の発展性が望まれる。
	A	

委員③		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古村が残る弥富らしいジャンルが特徴であり、竹炭づくりと歴史について、弥富地区は散策にもふさわしい地域であり、もっと宣伝してもよいと思う。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在残っている主なものが、この時代から(北条氏)始まっていることを知って、またウォーキングや写真等で四季折々訪れるよい機会であると思う。
総合評価	A	

委員④		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉の歴史と文化を学ぶ事業は冠事業として良いとのことでしたので、記念事業の一環として行っている当初の成果は得られていると思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者は歴史についての事業、学習は大の苦手とのことでしたが、それだけに、参加者が興味を持って受講できるような工夫がされていました。今後もPR、仕掛けを行っていただければと思います。
総合評価	A	

委員⑤		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型を多く取り入れ魅力のある事業となります。是非継続を望みます。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人気のある歴史講座は是非継続してほしい。野外での講座を企画する場合は天候により座学になる事も視野に入れ映像などで現地に行ったような準備の必要性についても勉強になりました。
総合評価	A	

委員⑥		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少が続く「過疎地区」ですが、逆に地域を挙げての取り組みがあります。地域の歴史、伝統文化の学習から健康づくり全般に渡り、しっかりとした講座が組み上げられています。また、「弥富を知ってもらう」「弥富に来てもらう」という役割もしっかりと果たしていると思います。同じ「過疎地区」である和田地区の公民館との連携事業もあり、「過疎」であることを、逆に強みとする活動があることに気づかされます。小学生から高齢者までが共に参加するグラウンドゴルフ大会を通じて、世代間交流が深まるとともに、地域が子どもを育て、若者が高齢者を思いやる心を育てる場になっているようです。長年にわたり続いている「塩古さるづくり」も、地域の伝統文化の伝承を公民館が支えていると考え、公民館活動の大切さが改めて理解できるような気がしています。地域に根差したいずれの事業も、回を重ねるごとに内容が豊かになっていくものと思います。講座に工夫を加えながら、確実に継続実施されていくことを期待しています。 <p>★事例発表の事業について</p> <p>「北条氏勝ゆかりの地めぐり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義内容が一つの地区に留まらないことから、関係する和田公民館との連携が図られています。これにより、より豊かな学習内容となったものと思います。何よりも、参加者の理解を深めるための工夫としてプレ講座が組まれていたことは、参加者の理解促進に大きく寄与したと思います。また、座学に止めずに地域散策を組み合わせることは、実体験による追認につながることも、歴史に興味の低い参加者にも郷土史学習の扉を開くことにつながるのではないかと思います。台風、大雨により散策が実現しなかったことは残念ですが、『歴史の道を歩みながら学習する「道」』をこれからも歩いていきたいと思います。担当者のご苦労はその分増え、道のりも長くなるとは思いますが、学習理解もより一層高まることは確実です。歴史に興味がない方に興味を持ってもらうための試みが見えてこないという「悩み」が聞こえたような気がしましたが、全く同感です。私も、歴史全般に全く興味がなく、日本史・世界史とも「勉強」としては大嫌いでしたし、今でも殆ど変わりません。人によって様々ですが、興味を持っていないものに興味を抱かせることは無理、そう思った方が気が楽になります。ただ私事ですが、自分が生活していく上で、自分の住むところが背負ってきたもの、歩んできた道が少しでも分かると、ちょっと「郷土」に興味湧いてきたような気がしています。「自分が努力すべきことを棚に上げて」とはなりますが、なぜ歴史が面白いのか、なぜ新たに歴史を学ぶのか、歴史を学ぶことの面白さを学ぶ講座を期待してしまいます。定年等で会社を離れると社会に入り直すことになるのですが、男性は歴史家(郷土史家)になるか園芸家になるかの道に分かれるそうですが…。
総合評価	A	

委員⑦		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の方々のニーズに合わせた事業の継続を企画してください。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者募集方法だけでなく、事業の内容にも繋がりを持たせた公民館の区域を越えての事業で、企画に工夫が見られとても有意義であったと思います。
総合評価	A	

委員⑧		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田園広がる未開発地域ではあるが歴史的には奥深く、講座にも自然や生活文化、ふるさとに関する理解と愛着を深める講座や地域住民との交流等各種事業を開催し、多くの方の郷土についての理解と関心を深めて頂くことが出来たことは成果があったと思います。今後も弥富地区の理解と愛着を深めるよう継続を希望します。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉・城下町400年記念事業 佐倉学入門講座において、北条氏ゆかりの地の岩富城跡と宝金剛寺のある和田地区と連携した講座は有意義であります。また、「中世の弥富」においても地域外の市民に弥富の魅力を知ってもらう良い機会であったと思います。
総合評価	A	

委員⑨		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史を学ぶ事業は興味深いものばかりで、企画がよく練られている事が多く、あらためて成人教育の重要性を感じる。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和田公民館との合同事業という点をはじめ、プレ講座や座学と地域歩きで構成するなど、よく企画が練られていて、内容も佐倉・城下町400年記念事業にふさわしい素晴らしい企画だと考える。自身も参加したかった！と思うような事例発表であり、おおいに評価したい。
総合評価	A	

委員⑩		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9講座、いずれも地域学として地域情報の発掘・再認識・共有・住民活動の交流など、地域に密着した内容の事業と言える。成人教育として適正な事業と考えられ今後も継続していただきたい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学入門講座は、地域の住民が地域を学ぶ学習を通じて、地域理解を深めて行く講座である。和田公民館との合同事業の今回は、弥富及び和田地区の中世の歴史を掘り起こし、参加者の学習意欲を掻き立てる一助になる講座であったと言える。 ・今後も地域学の講座として、さまざまな事業を企画していただきたい。
総合評価	A	

委員⑪		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥富公民館でおこなっている 成人教育については 参加対象の住民が 極めて少ないにも関わらず「グランドゴルフ」のように 参加者も多い企画も有ります。 ・地域性のある 子供も参加できる 運動会や 軽スポーツ球技大会等を企画し 親子で参加できるようにして 地域住民の健康と 異世代間の 交流を図るように考えて欲しい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北条氏勝ゆかりの地めぐり」について ・自分たちの住んでいる地域の 歴史や史跡の事については 知っているようで 正しく知っている人は 少ないように思う。専門家の講話を聴くことで 往時を偲びながら 郷土の歴史を系統だって 学習することは 大変有意義な企画だと思います。
総合評価	A	

委員⑫		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性を生かした事業が多彩に展開させられていて興味深い。対象者に比べ参加者の多いのにも頷けた。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史や風土を生かして、和田公民館と連携してプレ講座を持ったり、座学と巡見を組み合わせたりさまざまな工夫が見られ、自分も参加したかった。
総合評価	A	

委員⑬		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①ふるさと弥富散策会」から⑨「塩古ざるづくり」まで継続OKです。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北条氏勝、玉縄北条氏など歴史上で名の通っていない方を大いに掘り出して継続OKです。
総合評価	A	

委員⑭		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域色(地域に密着した活動)に特化した事業のウエイトが、もっと大きくてよいのではないかな。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の館と連携した取り組みに相違工夫が伺える。佐倉の歴史を知るために参加者を市内在住に広げて取り組んだことは工夫の現れである。 ・佐倉市民全体、加えて市外の人達にも関心のある事業であり、広く広報活動を行い、同様に公民館までのアクセスを考えていく方が、より効果的であった。
総合評価	A	

委員⑮		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館の特色を出して取り組んでいる事業の一つであり地域活性化のためにも継続すべきである。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の館と連携した取り組みに相違工夫が伺える。佐倉の歴史を知るために参加者を市内在住に広げて取り組んだことは工夫の現れである。 ・曜日の検討が課題であるが今後共継続すべである。
総合評価	A	